

月刊  
**さわやか**

第89号  
平成26年9月15日

公益社団法人  
日野市シルバー  
人材センター  
日野市日野本町2-4-7  
TEL 042-1581-8171

# 「高齢者の見守り」 支援活動を呼びかけ “まずご近所と挨拶を” 市の「気にかかけ」運動と連携 ～地域委員会が提起～

地域委員会では、さる6月20日開催の第65回定時総会で今年度事業計画とともに紹介された「各委員会の取組」を重視し、その具体化を図っています。

重点の一つが、高齢者が地域で安心して暮らせるための「地域見守り活動」。日野市が呼びかけている「高齢者の“気にかかけ”にご協力を」運動と連携したものです。

8月4日の第5回委員会で担当

の高木委員が取り組み状況を報告し、「高齢者の見守り」支援活動の呼びかけを提案しました。

それによると、田村地域委員長と高木委員、事務局・岡主任は事前に市の高齢福祉課を訪ね、高齢者見守り支援の実情を調査しました。市では現在、市民の有志234名(見守り推進員)が「見守り支援ネットワーク」のもと、168名の高齢者を見守っています。活動内容は、声かけに始まり、安否確認、異変発見、連絡・相談、支援依頼等さまざまです。

## ブロック長会議と地域班長 会議で提案

地域委員会の討議では、当センターとして具体的に何ができるところを検討し、順次提起していくことを確認しました。とりあえず第一歩として、高齢福祉課のパンフがまず先に呼びかけている「近所の人と道で顔を合わせたら笑顔で挨拶しましょう」を、きたる

**会員数**  
平成26年7月31日  
1,643名  
男性 1,212名  
女性 431名  
入会者数  
7月13名  
(男9名、女4名)  
但し、退会者6名

9月26日の地域班ブロック長会議と10月15日の第2回地域班長会議で提案することになりました。



市高齢福祉課発行のチラシから

## 会員数減少に歯止めを 総務委員会で討議

SC全体として会員数の減少に歯止めがかかかっていない状況のもと、当センターでは今年6月、入会者24名に対し退会者49名と実質25名減となりました。

こうした状況を受けて、総務委員会で8月5日の第5回委員会で会員数問題を討議しました。

新設の「経営企画会議」(2面参照)でこの問題を取り上げることになったのと連動しています。

総務委員会の討議では、会員増強に向けてのPRとともに、退会者を出さないための工夫や対策の必要性も検討されました。

## JA日野支店にセンター 横断幕を掲出 総務委員会

総務委員会は、JA日野支店さんのご好意で当センター横断幕を8月一杯、同支店2階窓に掲出しました。同支店掲出は昨年8月に続いて二度目です。



JA日野支店2階窓に掲出

「今回4ページ建て」

# 9月のあいさつ運動 雨模様のもと一斉に

—理事・委員・職員ら26名余が16校に参加 過去最多

9月1日の日野市あいさつ運動では、当センターの理事・委員・職員ら26名以上が16小中学校で参加しました。参加校数も参加者数も過去最多。第二小、潤徳小、夢が丘小、第四中、平山中の5校は初参加です。参加状況は以下。

- ・第一小 市川委員(地域委)、清水委員(会報小委)、生田事務局長代理
- ・第二小 大岡委員(事業委・業務委)
- ・第三小 栗山委員(業務委)、
- ・第四小 池内班長(日野2班)、八木委員(総務委)
- ・第五小 有賀理事、上嶋委員(女性委)
- ・第六小 高木委員(地域委)
- ・潤徳小 穴山委員(安全管理委)
- ・平山小 糸井理事
- ・第八小 岡村委員(総務委)、森久保委員(女性委)
- ・南平小 迫田委員(女性委)
- ・滝合小 倉澤委員(地域委)、瀬田委員(事業委)



夢が丘小で根津委員(左端)と小林委員(その右)



第二小で大岡委員(後方の左端)

- ・東光寺小 田村理事、大間知委員(事業委)ほか4名
- ・旭が丘小 徳田理事
- ・夢が丘小 小林委員(地域委)、根津委員(業務委)
- ・第四中 宮古理事
- ・平山中 岸委員(総務委)



第四中で宮古理事(左端)

## 経営企画会議が発足

6月の定時総会で参加者からも質問があった「経営企画会議」は、安藤常務理事・事務局長に伺ったところ、7月21日に第1回会議を開き発足しました。構成員は全理事10名。「理事から出された議題を必要性・緊急性に応じて討議することとされ、次回は「会員増強対策」を予定。(3面参照)

## 理事会二ユース

★第5回理事会 8月25日

- ・審議事項 ①正会員の入会、②平成26年度代表理事・業務執行理事の職務執行状況(注) ③定款第24条5項による)
- ・報告事項 ①7月事業実績、②各委員会の活動状況

## 「センター行事日程」

- 9月26日(金) 地域班ブロック長会議 ②センター会議室
- 10月15日(水) 地域班長会議 ②生活・保健センター
- 10月18日(土) リサイクルフェア ②リサイクル事務所

## 全地域班一斉清掃

10月26日(日)実施

会員皆さまのご参加を!

時間・場所等は「月間さわやか」10月号に折込みます。地域委員会

## 配分金の支払日

9月19日(金)  
10月20日(月)  
11月20日(水)  
12月19日(金)  
1月20日(火)  
2月20日(金)

テレホンサービスは  
042-581-0555

### 職場訪問 駒形公園・ドッグラン

## “ワンちゃん”が主役 “草刈りは手作業で”

市民プールから東へ浅川沿いに広がる駒形公園。その中央部に犬の運動施設「ドッグラン」があります。ここで当センターの会員4名が就業しています。

4名は、公園の清掃・除草で2名、ドッグラン管理で2名に分かれます。就業形態も公園は毎週月・金曜日、9時～16時（ローテーションなし）、ドッグランは毎日朝夕のカギの開け締めと清掃30分ずつ計1時間（3日ごとのローテーション）と異なります。当センターにとつて、ここはまっ



暑いので一休み(ドッグランで)



手作業で草刈り

たく新しい職場。公園の仕事もドッグランの管理も昨年4月からの契約です。就業者4名の職場リーダー、伊藤倭夫氏(南平2班)は、ここでの就業の特徴についてこう言います。

「それは「ワンちゃんが主役」ということです。第一に、公園の除草に刈払機は使えません。犬に騒音は禁物。すべて手作業でやります。ドッグランも犬を連れただお客さまが入ったら、園内での作業は控えることにしています」

さらに伊藤氏は、「ここには犬のほかポニーもいて、地区センターもあります。それだけに人の出入りが多く気が抜けません」と市民の目の厳しさを強調しました。

平成26年8月度

### 各委員会の活動

#### 【総務委員会】

5日開催。①新しい「理事及び監事推薦要綱」(素案)の準備。②会員数減少歯止めの対策を検討。③その一環として会員親睦の場づくりを討議。④横断幕掲出の相談(9月は社会福祉協議会に決定)。

#### 【事業委員会】

22日開催。①就業案内と応募状況、7月事業実績、通期契約金額推計。②リビングサポート・映像センター・学習教室事業の進捗状況。③保育事業研究会、ポスティング事業、事業アイデア募集。

#### 【業務委員会】

8日開催。①就業案内と応募状況。②職群班事業の拡大・改善。③家事援助グループにアンケート実施、植木班・除草班問題の推進。④刃物研ぎ・出張着付けグループと面談。⑤民間事業の応募活性化。

#### 【地域委員会】

4日開催。①高齢者が地域で安心して暮らせるよう「地域見守り活動」の検討。②地域班会議の改善。③地域班会議の出席者アップ。④地域班の分割・合併案の検討。

#### 【女性委員会】

13・27日開催。①女性会員交流会、11月18日七生福祉センター、21日勤労青年会館。②清掃講習会10月1日。③会員講習会12月。④市民対象講習会27年2月。⑤ウオーキング交流会11月5日。

#### 【安全管理委員会】

11日開催。①委員一人の辞任に伴い後任を検討。②刈払機飛び石事故防止講習(しごと財団主催)への参加を具体化。③職場安全巡回の実施分について報告・討議。④SC安全大会参加者を確認。

#### 【経営企画会議】

第65回定時総会で報告された平成26年度事業計画で導入された「会議」。基本方針の第1項に「自立的経営を進めるため経営企画会議を設置し、あらゆる角度から直面する諸問題の解決に取り組む」とうたわれています。「会議」の構成員は全理事10名です。月1回のペースで開催します。理事会、委員長連絡会(ともに原則月1回開催)との機能・分担を明確にし、軽易な案件については決定していくことが、第1回会議で決定されました。第2回会議は、8月25日に開催されました。

### 7～8月職場安全巡回を実施

No.	就業場所	仕事の内容	巡回者
1	南平丘陵公園	公園清掃・除草	穴山
2	市民の森スポーツ公園	公園清掃・除草	宮古
3	百草台自然公園	公園清掃・除草	渡辺
4	多摩平第一公園	公園清掃・除草	稲毛
5	旭が丘中央公園	公園清掃・除草	小原
6	万願寺中央公園	公園清掃・除草	須藤
7	日野中央公園	公園清掃・除草	奥住
8	黒川清流公園	公園清掃・除草	安藤
9	駒方公園	公園清掃・除草	田中
10	市内公園巡回	公園清掃・除草	宮古
11	除草班(日野市内)	除草1班	安藤
12	除草班(日野市内)	除草2班	稲毛
13	除草班(日野市内)	除草3班	小原
14	除草班(日野市内)	除草4班	宮古
15	除草班(日野市内)	除草5班	須藤
16	植木班(日野市内)	植木1班	穴山
17	植木班(日野市内)	植木2班	田中
18	植木班(日野市内)	植木3班	穴山
19	植木班(日野市内)	植木4班	奥住
20	都営日野新町1丁目 アパート10号棟	屋外清掃	渡辺

#### 第5回安全管理委員会

#### 職場巡回を総括討議

安全管理委員会(宮古和則委員長)は8月10日と9月8日の委員会で、7～8月職場安全巡回の総括討議を行いました。巡回対象は計20カ所(一覧表参照)で、2回の討議で全対象の巡回終了を確認しました。

今回も昨年同様、巡回先は主

〔平成26年度安全標語最優秀作〕

安全は 家族と職場の 守り神 金田 春雄(日野本町2)

として公園清掃・除草・植木剪定の現場。熱中症対策をはじめ安全管理面では、ほとんど問題は指摘されませんでした。

他方、公園関係では、数カ所の公園において施設・設備の老朽化による不備が散見されました。安全管理委員会としては市民の要望をふまえ、主管課である緑と清流課に報告していくことが確認されました。

### 転倒予防講習

♪筋力アップで、ケガのない明るいシルバークライフを！

★日時 10月17日(金)

午後2～4時

★場所 生活・保健センター

3階 集会室

★内容 準備運動、開眼片足立

ち測定、足指力測定、

筋力アップの運動等

【持ち物・服装・留意事項】

① 体調確認票(予め記入)、②

タオル2枚(手ぬぐいの大きさ)、

③ 飲み物(水やお茶) 準備のない方は参加できません、④ 動きやすい服装(スカート・ストッキング・

タイツ類は不可)、⑤ 5本指靴下の着用

安全管理委員会の松井友巳委員長は八月中旬、退会に伴い委員を辞任しました。

★事故が起きたら、直ちに事務局へ報告してください！  
(安全管理委員会)

市実施の特定健診、生き生き健診は必ず受けましょう

問合せ先 市健康課、保険年金課

### 命は地球より重いはず

後藤 國

金持ちで、足は悪いが頭はしっかりしている欲張り老人が、8千万円も振り込んでからサギと判り警察に。一方、小金を持って「定年旅行」と海外に出かける高齢者が不幸にして思わぬ事故に遭遇。昨年あったグアムでの事件だ。エジプト気球爆発事故では、4人の日本人が死亡。

また、北海道北見市で発生した死亡事故は、一時停止無視の車をパトカーが1時間も追跡。逃げた男性は、十勝音更町の土木作業員だった。警察は止まらない車を幅寄せし、深雪に突っ込み停止させ、車から出ない男を引きずりおろし、手錠をかけたつづせに押しつけ男は即死。

都心でもスピード違反車を必要以上に追跡。追われる車は、他車や歩行者、電柱等に衝突し、重傷死亡事故が多発しているのが現状だ。こうした過度な追跡の背景には、警察の「成績主義」という「エゴイズム」があるから……と思う。

口を開けば「命は大切に」の言葉が一人歩きしている。その前に「人間関係が大切」だと思う。嘆いている時間はないが、3K(やる気、元気、本気)を保持しつつ知恵を出せたら幸いである。

(平山2班)